

舞鶴市清掃事務所について

運転開始時期	平成5年4月
焼却炉の数	2 爐
処理できる能力	120t / 日
住所	京都府舞鶴市字森1515番地
電話番号	0773-63-1614

舞鶴市内でごみを運ぶ パッカー車



MEMO

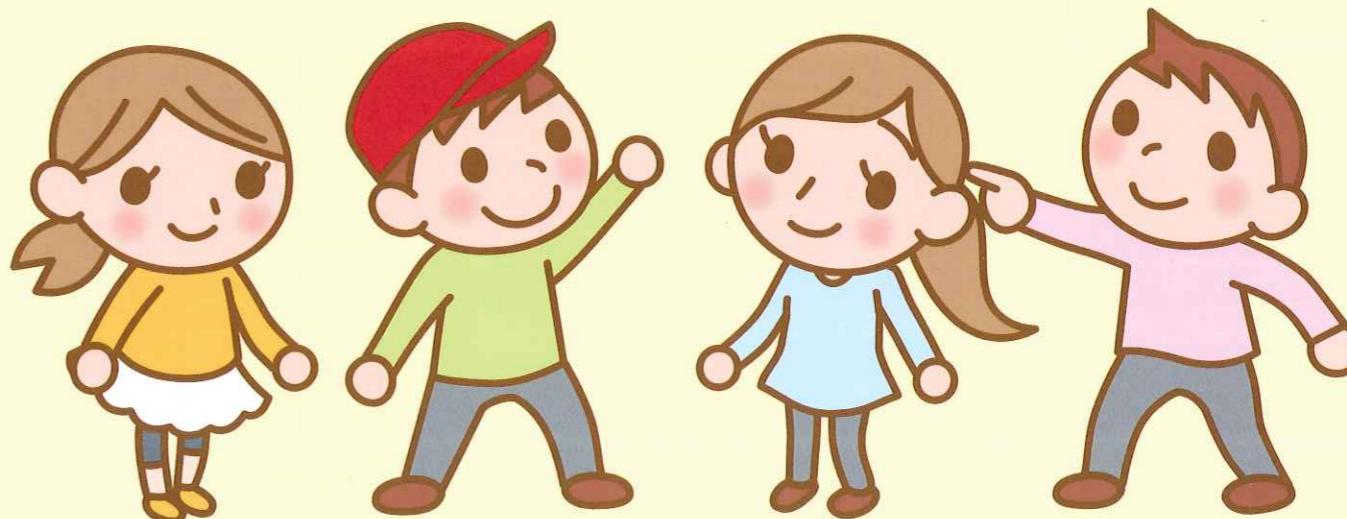
小学校

年

組

なまえ

舞鶴市清掃事務所



ごみ処理の流れ

みんなのまちから集められた「燃えるごみ」は、こうして処理されます



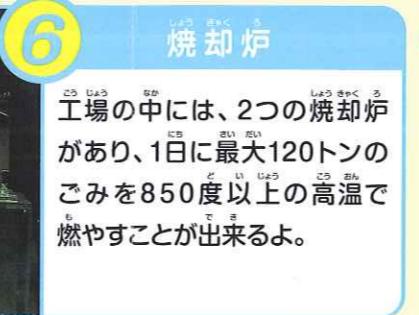
収集車(パッカー車)で運んできたごみは、ごみ計量機で重さを計るよ。



焼却炉の運転やごみクレーンの操作をしたり、排ガスの成分を監視したりしているんだ。



焼却炉の中の様子



工場の中には、2つの焼却炉があり、1日に最大120トンのごみを850度以上の高温で燃やすことが出来るよ。



急冷塔

水を使って、排ガスを200度以下にするところ。

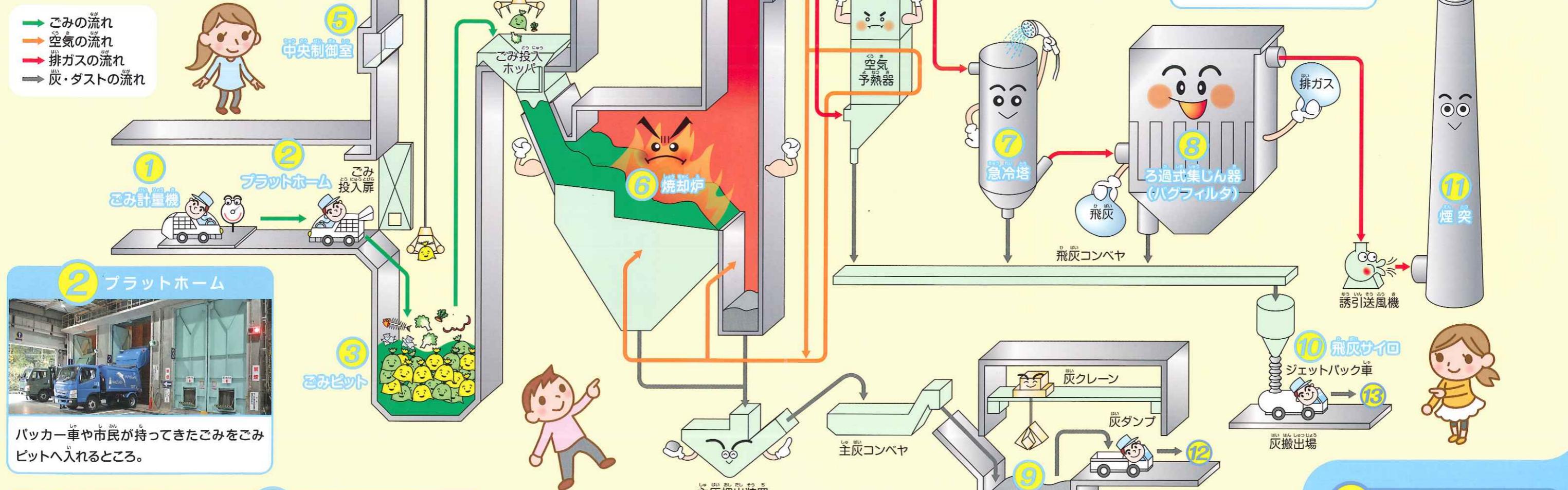


ろ過式集じん器(ハグフィルタ)

煙突は高さが59mあるよ。煙から出ている白いものは煙ではなく水蒸気だよ。



→ごみの流れ
→空気の流れ
→排ガスの流れ
→灰・ダストの流れ



ごみピット

深さは8mあって、5日分(300トン)のごみをためておくことが出来るんだ。

ごみクレーン

ごみピットのごみを混ぜたり、ごみ投入ホッパーへ運んだりするよ。1回で800kgくらいのごみをつかめるんだ。



主灰ピット

ごみを燃やした後に残る灰(主灰)をためるところ。
ためた主灰は、灰ダンプに積んで最終処分場へ運ぶよ。



飛灰サイロ

ごみを燃やした煙の中から取り出した灰(飛灰)をためているところ。
ためた飛灰は、ジェットパック車に積んでリサイクル工場へ運ぶよ。

大波上最終処分場

清掃事務所から運ばれてくる主灰や、リサイクルプラザから運ばれてくる資源化できない不燃ごみを埋め立てているよ。

市外のリサイクル工場

運ばれてくる飛灰を、セメントの原料などにリサイクルしているよ。